

令和6（2024）年度 第1回かしわざきこども大学運営協議会 議事録

- * 日 時 令和6（2024）年6月27日（木） 午後6時30分～午後7時35分
- * 会 場 柏崎市役所 1階 多目的室
- * 出席委員 10名 佐藤幸治委員、片桐秀樹委員、前澤佳奈子委員、蓮池純夫委員、八木千代子委員、遠山みちる委員、松谷久美子委員、関沢恵委員、土田由紀委員、猪爪拓也委員
- * 欠席委員 なし
- * 事務局 8名 本間和人教育部長、【学校教育課】矢沢欣也課長、廣田多恵子係長、千原健志副主幹、横田則子主査【保育課】細山郁子課長代理【商業観光課】土田洸希主事、北村杏奈主事

1 開会 司会：廣田係長

2 挨拶 佐藤会長

保育園、幼稚園等では、自然体験コースの実施や遠足などが始まっている。小学校では、今週から水泳授業が始まっている。中学校では、地区大会が終わり7月13日の県大会に向けてそれぞれ練習に励んでいる。高校でも、県、北信越大会が終わり、現時点で50名ほどの選手がインターハイに出場する予定。来月は、水球・水泳の大会も予定されている。全体で70名ほどがインターハイに出場するのではないかとされていて喜ばしいことと感じている。

このかしわざきこども大学運営協議会で計画した事業も子ども達の元気に繋がっている。様々な御意見をいただければと思う。

3月の運営協議会での議論が、事業に反映されている部分も見受けられる。今回の会議では新規事業についての説明も行われるため、活発な審議となるよう御協力をお願いしたい。

3 委員・事務局自己紹介

・委員の交代の紹介

柏崎子ども・子育て会議の委員改選に伴い、川本浩子委員が令和6（2024）年3月31日付けで解嘱となり、令和6（2024）年4月1日付けで関沢恵委員が委嘱された。

関沢委員の任期は、川本浩子委員の残任期間の令和7（2025）年3月31日までとなる。

議事 進行：佐藤会長

(1) 令和5（2023）年度 決算について 【事務局】

ア コース全体について 資料1

令和5（2023）年度かしわざきこども大学決算書に基づき説明。

イ こどもの笑顔創造プロジェクト補助金 資料2

令和5（2023）年度は、計10団体が事業を実施した。実施報告に基づき、補助金額の確定を行い、計1,737,000円の補助金を交付した。

この他、令和5（2023）年度の事業内容についてまとめ、実施報告書を9月頃までに作成する予定である。

－質疑・応答－

【委員】 キャリア教育コースは、実施クラスが当初の予定どおり10クラスだったのに対してサポーター謝礼の支出が予算に対して少ないのは、保護者サポーターの人数が足りなかったということか。

【事務局】 予定どおり10クラスで実施したが、保護者サポーターの人数が集まらずに教員に協力いただいたり、市職員が参加し対応した回があったりしたため、謝礼の支払い額が減額となった。

(2) 令和6（2024）年度 実施予定事業、予算について

ア 各コースの概要、予算について 【事務局】 資料3

令和5（2023）年度と同様の7,500,000円規模の予算編成とし、4つのコースを新設した。「ものづくり工作教室」「国際交流コース（仮）」「エネルギーのまち、柏崎探求コース」「柏崎のまち探検コース」を新規事業として実施予定。「ものづくり工作教室」では、新潟工科大学と連携し、2月にロボット工作教室を実施予定。

令和6（2024）年度事業予算、合計7,580,000円。

イ 各コースの実施計画等について【事務局から説明】

(ア) 自然体験コース 資料4

今年度は、柏崎市内幼稚園・保育園・認定こども園等31園から参加いただいている。5月9日から順次、柏崎・夢の森公園、県立こども自然王国での体験プログラムの実施している。

(イ) キャリア教育コース 資料5

「いきいきゲーム」とは、世界経済の仕組みや、社会の仕組み、働くことについて1日かけて楽しみながら学ぶシミュレーションゲームである。

令和6（2024）年度の実施予定校は、鏡が沖中学校、県立柏崎翔洋中等教育学校、第二中学校、東中学校の計4校10クラスである。県立柏崎翔洋中等教育学校は、2クラス編制だが、クラスごとの人数が少数のため、2クラス合同としている

(ウ) こどもの笑顔創造プロジェクト 資料6

計9団体から交付申請を受け、交付決定した。補助金交付決定額合計1,704,000円。「比角小学校創立150周年記念事業実行委員会」は、今年度新たに交付申請があり、交付決定した団体である。

(エ) 学校教育活動推進事業 当日配付資料

各学校が、地域との活動や進路指導など、特色ある活動に活用している。

(オ) 国際交流コース 資料7

12月21日（土）にクリスマスのつどいと称してイベントを企画した。柏崎・刈羽で勤務しているALTとのふれあいを通して、出身国のクリスマス、年末年始の行事の紹介、様々な国の文化に触れる体験を考えている。あわせて、クリスマスケーキやお菓子作りを通して世界の文化を知る時間にしたい。市民プラザを会場に、午前9

時から１２時までの半日で考えている。

昨年度の計画では、商業観光課が実施している友好都市交流事業との連携を考えていたが、交渉の中で今年度は中国から訪問団の来柏が見送られたため、かしわざきこども大学単独での事業を計画した。

(カ) エネルギーのまち、柏崎探求コース

太陽光発電設備を始めとした再生可能エネルギー導入施設や柏崎原子力広報センター等を見学し、子ども達のエネルギーのまち「柏崎」に対するシビックプライドの醸成を図ることをねらいとする。

１０月５日（土）か１２日（土）を実施予定日と、対象は、市内小学校在籍の小学校３年生から６年生、親子３０組の先着６０人とする。バス２台で周ることを想定。

午前中は環境課が主となり、再生可能エネルギー導入施設の見学を行い、昼食休憩をはさんで、午後から柏崎原子力広報センターへの見学を予定。

詳細については、関係機関と協議しながら進めていく。

(キ) 柏崎のまち探検コース

柏崎市の歴史や文化財、産業を学ぶ場などを提供し、子ども達の柏崎に対する郷土愛を育むコースとする。

実施時期は、１１月中旬の土曜日を予定とし、９時～１２時までの半日で実施。

対象は、市内小学校在籍の３年生から６年生の先着４０名とする。

９時に開講式を行い、市内のものづくり産業の工場見学と、見学先周辺の文化財、史跡めぐりを計画している。現在、見学先について検討中である。

参加者の募集時期は、１０月１日から１か月とする。

いずれの新規コースも柏崎市公式ホームページ、広報かしわざきへの掲載、チラシの配付で募集のお知らせを行う予定である。

－質疑・応答－

【委員】 前回の協議会で、キャリア教育コースのいきいきゲームを見学してみたいという話があったが、希望の場合は事前に商業観光課に申し出ればいいのか。

【事務局】 １１月実施予定の第二中学校、１２月実施予定の東中学校での見学となるが、これから中学校と調整を行う。見学が可能な場合は、文書で御案内する。

【委員】 自然体験コースで同日に複数園が実施しているが、バスに乗りあいで行って、一緒に活動するのか。

【事務局】 小規模園の場合、複数園で実施している。借上げバスがそれぞれの園を回って、乗り合いで現地まで行き、一緒に活動を行う。同じ地域の園でもあり、５歳児の年長クラスで利用していることが多いので、小学校入学に向けての交流ということで活用いただいている。

【委員】 かしわざきこども大学事業は１８歳未満の子ども達を対象としているが、高校生が参加できるコースがなかったのが、国際交流コースの参加者の対象を高校生までとしていてありがたい。小学校３年生から高校３年生までが参加する機会があまりないので有意義な時間になれば良いと思う。

【委員】 国際交流コースは、異文化交流の楽しい経験は大事だが、政治的に国際情勢が不安定

な状況があり、憲法第9条の議論も生じていることについて少しでも触れてもらいたい。海外に出て行って、そこから日本を見る経験をしてもらいたいし、そのきっかけとして子ども達へのイベント等があれば良いと思う。

【委員】 異文化を知るといのが大きな目的ではあるが、その中で今の世界情勢、国と国との関係についても触れてほしいという意見である。予備知識がないまま伝えることで間違った認識を生んでしまう危険もあるので、対象年齢の範囲が広い中でどこまでやれるか担当で検討してもらいたい。

【委員】 7月にオリンピックが開催される。柏崎で世界各他の国の人と交流できる機会はあるのか。

【事務局】 柏崎市国際化協会やスポーツ振興課で水球を通して来柏した選手団との交流を行っている。水球のジュニアの選手団と柏崎市の子どもたちとの交流会の企画について打診もあった。不定期的な往来なので、計画が難しい部分もある。各国の人たちとの交流の機会は、国際化協会、教育委員会などで検討していく必要があると感じている。

【委員】 A L Tの出身国はどこか。

【事務局】 イギリス2名、アイルランド、カナダ、トルコ、コスタリカ、アメリカである。

【委員】 A L Tを中心に事業を行うのは良いと思う。産業大学附属高校に、留学生がいるので、今回の事業で留学生にも声を掛けて交流をする機会に出来れば良いと思う。

【委員】 対象が小学校3年生から高校3年生までと幅が広く、募集人数が30名とある。30名の年齢構成に合わせて事業内容を検討していくのか。

【事務局】 A L Tのコミュニケーション能力、現場経験も豊富なので、年齢に応じた活動を実施できると考えている。またA L Tの人数もいるので、場合によってはグループを分けて活動を行うことも考えられる。

【委員】 柏崎のまち探検コースで、ものづくり産業の工場は、どこかと交渉しているのか。

【事務局】 検討中であり、現在小学校の授業の見学でこういったところに行っているのか等情報収集しているところである。

【委員】 住んでいる地域のことを知ることは、とても大事なことだと感じる。

【委員】 ものづくり産業の工場見学と史跡めぐりを関連のあるものにした方が良いと思う。

【事務局】 学びを深める上でも、歴史と産業の発展を一連のこととして学べるように計画したい。

4 連絡事項

(1) 今後のスケジュールについて

ア 第2回運営協議会…10月中旬を予定（令和6（2024）年度実施事業の報告、令和7（2025）年度実施予定事業・予算の検討）

イ 第3回運営協議会…3月上旬を予定（令和6（2024）年度実施事業の報告）

5 閉会 本間教育部長

本日の会議では、活発な御意見をいただき感謝申し上げます。かしわざきこども大学は今年で17年目を迎え、子ども達、地域、学校にも根付いた事業になってきている。本日の会議では、令和5（2023）年度の決算と令和6（2024）年度事業の内容について説明させていただいた。皆様からいただいた御意見を可能な限り事業に盛り込んでより良いものにしていきたい。ぜひ引き続きお力添えいただければと思う。